

分野	科目名	配当年次	開講期	
統合分野	在宅看護論Ⅲ	2年次	後期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
1単位 (30時間)	10時間	滝川市立病院 看護師	有	
	20時間	非常勤講師 保健師	有	
授業の概要	在宅という限られた訪問時間の中で看護を行うために、先を見通した看護を実践することを学ぶ。また、療養者と家族・介護者の持てる力を把握し、生活する環境を広い視点でアセスメントすることの重要性を学ぶ。			
到達目標	1. 在宅で求められる日常生活援助技術について理解する。 2. 在宅で行われる医療技術とそれに伴う看護について理解する。			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	訪問看護の内容、コミュニケーション	講義	看護師
	2	在宅看護技術（呼吸・食生活・排泄）	講義	〃
	3	在宅看護技術（移動・移乗・清潔）	講義・演習	〃
	4	在宅における認知能力のアセスメントと援助技術	講義	〃
	5	褥瘡の予防とケア	講義	〃
	6	訪問看護の特徴、事例を通して実際を知る	講義	非常勤講師
	7	在宅におけるフィジカルアセスメント	講義	〃
	8	在宅における服薬管理	講義	〃
	9	在宅におけるリスクマネジメント（感染管理）	講義	〃
	10	在宅におけるストーマ管理	講義	〃
	11	在宅酸素療法、在宅人工呼吸器の管理	講義	〃
	12	在宅経管栄養法、PEG 管理、HPN の看護 ①	講義	〃
	13	在宅経管栄養法、PEG 管理、HPN の看護 ②	講義	〃
	14	在宅での緩和ケア	講義	〃
15	在宅でのターミナルの看護	講義	〃	
評価	日常生活援助（講義 No. 1～5）30点、医療処置に伴う看護（講義 No.6～15）70点			
参考文献	系統看護学講座 統合分野 在宅看護論 医学書院			
備考				